

5 富士山エコレンジャー活動

(1) 講習会開催中!

平成21年度の講習会が9月から始まりました。講座のみの受講者も含め10名の方が参加しています。



ザックを使用した救助法の実践。活動中は、実際に負傷者の救助に携わることもあります。



「富士山の植生と植物」、
「富士山の気象」について学びました。

(2)登山者からの手紙を紹介します

今年も多く登山者が訪れた富士山。標高3,776mは日本一ながら、登山初心者が多いのも特徴です。慣れない登山に怪我をしたり、高山病に苦しんだりする方も少なくありません。登山中困っている方々に手を差し伸べるのも、富士山エコレンジャーの役割の1つです。

富士山エコレンジャーと出会った登山者の親子から、事務局宛に手紙が届きましたので紹介します。

◎お父様からの手紙



(前略)

八月十二、十三日の日程で富士山に登山しました。

ハオの長女と二人で須走口から登り、御殿場口から下山しました。下山の際、親子共々高山病になり、頭痛で動けない状況でした。その時、富士山エコレンジャーの腕章を付けられた2名の方々に助けをいただき、御殿場の五合目駐車場まで付き添っていただきました。

初めての富士登山と高山病で非常に心細くなっていた時にとっても親切にしてください、大変感謝します。

長女も、二度と来たくないと言っていたのが、大砂走りの下り方やフジアザミ等の植物の話、富士山の話教えて頂き、また行きたいと言う様になりました。

(後略)

◎お子さんからの手紙

おじちゃんへ

この前富士山で、いろいろとありがとうございました。私が心に一番のこつたのは、すな走りで、びゅんびゅんと走ったことです。もう一つは、おじさんと写真をとったことです。私が一番つらかった事は、お父さんより先に行ったことです(※)。でも、おじさんといろいろとしゃべっていると、わくわくしてとっても楽しかったです。すな走りの走り方のこつを教えてもらってよかったな〜と今も思っています。またこんど、富士山であつた時いろいろなことを教えてください。

この前はどうもありがとうございました。

(※) お子さんの高山病が少し良くなり、お父さんより先にエコレンジャーの方と下山したため。



富士山エコレンジャーはこのように、登山中困っている方に声をかけるのは当然ですが、ほかにも来訪者に対してマナー啓発や自然解説等の情報提供などを行っています。

富士山エコレンジャー活動に興味をお持ちになりましたら、遠慮なく、ふじさんネットワーク事務局までお問い合わせください。連絡、お待ちしております。



2009年12月 vol.31

編集・発行／**ふじさんネットワーク事務局**

静岡県環境局自然保護室内

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話054-221-2963 ファックス054-221-3278

E-mail 3776fujii@pref.shizuoka.jp URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

ふじさんネットワーク

- 設立 平成11年10月23日
- 会長 土隆一
(静岡大学名誉教授)
- 会員数 416団体・個人
(H21.11.30現在)